

中国による日本排他的経済水域へのミサイル発射に 対する抗議声明

8月4日、中国が発射した弾道ミサイル9発のうち5発が日本の排他的経済水域内に落下したことが明らかになった。

ミサイルが落下した周辺海域で操業する沖縄県はじめ関係漁業者は、この脅威に対して、生命・財産が奪われるのではないかとの大きな不安さえ感じており、沖縄県の関係漁業者は5日以降出漁を自粛せざるを得ないなど、実質的な影響を受けている。

日本漁業者の操業の安全・安心と生命・財産を脅かす許し難い行為であり、JF全漁連・JFグループとして、断固抗議する。

日本政府におかれては、外交ルートを通じて中国側に強く抗議していただいたところであるが、中国がこのような行為を2度と繰り返さないよう、引き続き厳しい姿勢で臨まれるとともに、日本漁業者の操業安全確保のため万全の措置を講ずることを、強く求めるものである。

2022年8月5日

全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 坂本雅信